

# いーな<sup>飯南</sup>ん



いいなんちょう  
**飯南町広報**  
平成23年5月20日 No.77



ホテル **もりのす** リニューアルオープン



**5**月号

特集

進化する森林セラピー

もりのすオープンセレモニー(飯南町ふれあいの森)

# 進化する 森林セラピー

飯南町ふるさとの森 宿泊施設  
「もりのす」OPEN



4月29日に飯南町ふるさとの森宿泊施設「もりのす」がオープンしました。森林セラピーの受入れを目的とした宿泊施設としては全国初となるこの施設のオープンにより、飯南町森林セラピーの魅力がますます深まっています。

## 森林セラピーとは？

今までも森林は、「森林浴」という言葉で親しまれてきました。しかし、森林浴は科学的根拠もなく、森に入れば癒されるという感覚でしかありません。そこで、森林セラピーでは、医学的・科学的根拠に基づいた森林内プログラムを行うことで、より高い癒し効果を得ようという試みです。飯南町でも、平成18年9月に山陰地区では初めて「森林浴」の癒し効果の生理実験を行い、森林セラピー基地として登録を行いました。



## 森林セラピープログラム

森林セラピーは、散策のみではありません。森林セラピーガイドによる森林散策と、飯南町高原野菜を中心とした料理、そして温泉を組み合わせた一連のツアープログラムを行うことで高い癒し効果を得られるようにしています。森林散策では、森林セラピストによる散策相談（インタビュー）を行い、利用者に合わせた散策方法を提案し、森林セラピーガイドがそれに沿って散策を実施するようにしています。また、23年度からは、飯南病院院長 安田勲先生が考案された散策プログラムを導入し、より癒し効果の得られる森林散策が可能となります。料理では、当町の高原野菜や山菜など季節に応じた食事を提供しています。旬の産物を取り入れることにより、体の中から健康づくりをすることができています。



そして温泉では、転地効果はもちろん、地球のエネルギーを直接触れることができます。温泉療法という言葉もあるように、散策終了後などは温泉を利用するようプランに盛り込んでいます。また、宿泊を兼ねた森林セラピーの効果が高いという調査結果も出ており、当町でも宿泊を兼ねた森林セラピーの提供を行うようにしています。町内では、ホテル・ロッジ・民宿・旅館など様々な宿泊施設があります。利用者に対してご希望の宿泊所を提供するようにしています。

## 飯南町森林セラピーの体制

現在森林セラピー業務の一部をフロンティアあかぎに委託しています。旅行業（2種）の取得をし、森林セラピストの販売はもちろん、企業の福利厚生の一環として、森林セラピー協定を締結するなど、より多くの利用者を集めるための取り組みをしています。

また、情報発信として、飯南町攻略サイト「さとやまにあ」の管理やネットショップ「さとやまにあ商店」の運営などで利用者の増加を図っています。設立当時から勤めている玉野英敬さん（松江市出身）のほか、藤崎治さん（大阪府出身）と神崎敬史さん（福岡県出身）がより飯南町の魅力を町外の方へ発信するため頑張っています。森林セラピストは10名、森林セラピーガイドは37名とな

## 飯南町ふるさとの森

平成22年度には、地域づくり総務大臣表彰（地方公共団体）を受賞したことから、視察も来られるようになり、ますます飯南町への来町者が増加しています。

平成22年4月に島根県民の森の一部を町が購入し、宿泊施設を改修しました。購入に併せて、宿泊施設の愛称を募集し、審査の結果、「もりのす」という愛称に決定しました。改修では、各室にバス・トイレを設置し、別は大浴場を設けました。また長期滞在を可能とするためランドリールームを設置し、飯南町高原野菜を中心とした料理を提供しています。また、森林セラピーの効果を実感するため、健康チ

エックを行う機器も導入し、より癒し効果の得られるプログラムを提供できるよう整備しています。現在は、森林セラピストの一人である田邊真衣子さん（福井県出身）と調理スタッフの馬庭恵さん（出雲市出身）、安部均さん（飯南町出身）を中心に森のホテルとして宿泊者の対応をしています。

飯南町でのプログラムは、当町にある資源（観光施設・人・環境等）を活用しながら多数の利用者を得よう進めています。森林セラピーを核とした観光振興を強化し、中国横断道「尾道松江線」開通後も安定した観光交流を確保するよう進めています。

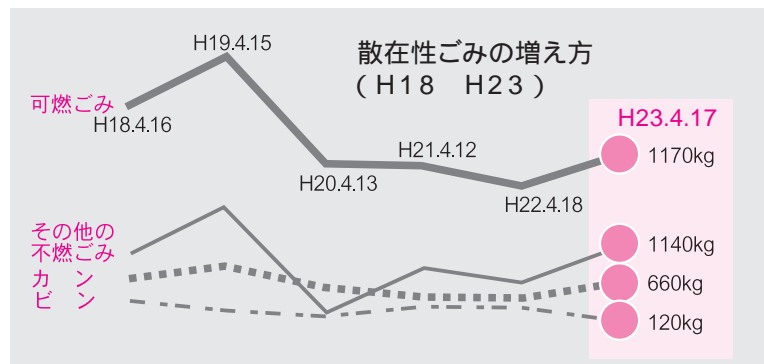
森林セラピーに関する  
お問い合わせ先  
(株)フロンティアあかぎ  
飯南町里山コミッション事業部  
電話0854-76-2903

# 町民が散在性ごみ収集活動

美しいまちづくりに



豊かな自然を守り、活かすまちづくりを進めるべく、4月17日に『散在性ごみ収集活動』を実施しました。  
この活動は平成18年度から実施されており、今年も自治区等の呼びかけで多くの方が参加されました。早朝から、熱心にごみを拾う光景が各地で見られました。



町全体で  
▽可燃ごみ1170kg  
▽カン660kg  
▽ビン120kg  
▽その他不燃ごみ1140kg  
が集まりました。  
今年の特徴として、ビンは減少していますが、その他は増加していました。また、家庭ゴミと思われるものもあるように見受けられました。皆さんのご努力で、飯南町をきれいな町にすることができました。今後は不法投棄をさせない仕組みづくりが大事になってきます。



4.17(日)



## 竣工式・オープン前イベント

4.23(土)

4月23日に施設内の見学や、宿泊者に提供される料理の試食等が行われたほか、特定非営利活動法人 森林セラピーソサイエティ事務局長 河野透氏による記念講演や森林セラピー体験も行われました。



料理の試食会



馬庭シェフによる料理説明

## オープニングセレモニー

4.29(金)



木工体験



アウトドア料理体験



来園者に記念品が配られました

# 飯南町ふるさとの森宿泊施設 もりのす リニューアル オープン

青空の下 キュイジーヌのコーラス



4月29日には木工やアウトドア料理等の体験講座とオープニングセレモニーが行われ、玄関前の特設ステージではキュイジーヌによる歌が披露され、爽やかな歌声がふるさとの森に響き渡っていました。その後、第一号宿泊者のご家族にも参加していただき、久寿玉開きが行われ、もりのすの新たな出発を祝いました。

## 東日本大震災の復興を願って チャリティイベント「結」開催

4.17(日)



東日本大震災の復興を願って何か協力できることはないかと、町内の福祉関連施設10団体の企画による、チャリティイベント「結」がふれあいホールみせんを会場に開催されました。  
飯南町につながるの深い、夏目一朗、安来のおじといったミュージシャンが駆け付けた他、町内のコーラスグループ・キュイジーヌ、アンサンブルユニットKAKOも出演し、会場いっぱい詰めた約500人の観客と一体となって、被災地への支援の想いを奏でました。

## 谷間の楽校

5.1(日)



「自然と遊ぼう」を合言葉、谷地区の春を満喫しようと、谷公民館の企画による「谷間の楽校 自然と遊ぼう」が谷笑楽校周辺で開催されました。  
イベントに先立ち、谷笑楽校で新年度の始業式が行われ、参加者に楽生証が交付されました。



山菜巻き巻きパンを作りました

始業式後、さつそく1時間目の授業ということで周辺の散策に出かけ、ガイドさんの説明を聞きながら山菜や野草を摘んだり、バードウォッチングをしながら、自然とのふれあいを楽しみました。  
散策後は、採れたばかりの山菜を天ぷらや山菜巻き巻き

パンにして味わったり、イノシシ肉のバーベキュー等も用意され、谷地区の大自然を余すことなく満喫しました。

## 志都の里でイベント

5.3(火) 5.4(水)



また、地元の子どもたちによる太鼓の演奏も披露され、5月の空に元気な音色が響き渡っていました。

平成23年度

# 雲南市・飯南町事務組合の予算と事業概要

雲南市・飯南町事務組合では、雲南市及び飯南町が共同で可燃ごみ・不燃ごみなどの処理事業、ケーブルテレビ事業、三刀屋斎場の管理運営事業を行っています。

## 可燃ごみ・不燃ごみなどの処理事業

ごみ処理に要する経費は9億8225万円。ごみ処理経費の他、過去に行った建設事業費の返済金などの費用が含まれています。

この財源の90%に当たる8億8124万円が雲南市と飯南



町からの負担金、住民の皆様にご負担いただく料金は、9%に当たる9199万円となります。

平成22年度の一人当たりの1日のごみ排出量は、589gで年々減少しています。過去5年間で最大であった平成18年度の650gから61gの減少となっており、島根県平均の938gを大きく下回っています。

また、限りある資源を有効に使うため、ビン、カン、紙類など再資源化へ取り組み、再資源化率は13%で過去5年間横ばいの状態です。地球温暖化の防止や生活環境の美化などの住環境へ直接影響するごみ処理には多くの税金が使われています。これからもみんなでごみの減量化に努めましょう。

## ケーブルテレビ事業



ケーブルテレビ事業に要する経費は5億6059万円。

この財源の42%に当たる2億3809万円が雲南市と飯南町からの負担金、テレビ視聴料収入は50%に当たる2億8165万円となります。ケーブルテレビの加入数は、一般家庭と事業所を含め1万5301戸で、一般家庭の加入率は90%となっています。ケーブルテレビは、中山間

地域のテレビ難視聴地域の解消と行政や民間事業所からのお知らせなどのサービスを行的に提供しており、地域の情報伝達において重要な役割を果たしています。

## 三刀屋斎場の管理運営事業

事務組合の三刀屋斎場に要する経費は2968万円。そのほとんどは指定管理料と施設の修繕費となっており、財源は全て市町負担金でまかなわれています。

施設の管理は、平成20年度から指定管理制度を採用しています。指定管理制度では、火葬料金や霊柩車の利用料は指定管理者の収入となり、指定

管理者は料金収入と指定管理料により施設の管理を行うこととなります。

斎場は14年が経過して老朽化が進んだため、今年度から3年間をかけて火葬炉の大掛かりな修繕工事を行い、施設の維持に努めていく予定です。

お問い合わせ先

雲南市・飯南町事務組合

総務課

電話 0854

62・9550

## 新規認定農業者(農業法人)紹介

昨年度、新規認定農業者として(農)琴麓 代表理事 安部浩さん(野萱)、稲尾睦頼さん(下来島)、戸田雅之さん(頓原)、(株)来島牧場 代表取締役 灘尾信行さん(下来島)が認定されました。

認定農業者制度は、効率的で安定した魅力ある農業経営を目指す農業経営者が、農業経営改善計画(5年後の経営目標)を作成し、その計画が町の基本構想に照らして適切であると判断した場合に町が認定す

る制度です。経営の改善を計画的に進めることにより、地域における将来の農業経営の担い手となるよう、さまざまな支援をするものです。



農事生産法人 琴麓 代表理事 安部浩さん (野萱)

水稲・大豆・水稲作業受託を中心とした集落営農組織で、26人で構成されています。



稲尾睦頼さん (下来島)

現在59頭の乳牛を飼養する酪農経営をされています。



戸田雅之さん (頓原)

水稲・施設園芸・作業受託を中心とした複合経営を目指しておられます。



(株)来島牧場 灘尾和也さん (下来島)

酪農経営で将来200頭規模の乳牛を飼養管理し、年間生産量生乳1800tを目標に掲げています。酪農経営の基盤を構築することにより、地域の畜産の活性化に寄与するものです。

## 東日本大震災被災地へ 宮城県石巻市 町保健師を派遣

4月18日から24日の1週間、東日本大震災により被災した宮城県石巻市で、飯南町の町保健師が支援活動を行いました。

被災地では、医療や介護の支援が必要な人を把握するため、家庭訪問して状況の聞き取りを行う業務を行いました。訪問活動を行った地域は、家屋に対する被害は比較的小さい地域でしたが、家族や友

人、職場が津波で流されたといった痛ましい話もたくさん聞かれ、被災地の現実をまざまざと見せつけられました。今回の活動を通じて、地域で支援が必要な方の情報を、日頃から把握しておくことの大切さや、人との繋がり的重要性を再認識させられたという事で、今後の保健師としての活動に活かしていきたいということでした。



山崎町長より激励を受ける本村保健師



石巻市街の被災状況

# いのち 彩る 生活 ⑦

- ・胃がん検診胃透視 20歳以上
- ・肺がん検診 (胸部X線撮影、喀痰検査) 20歳以上
- ・前立腺がん検診 (血液検査) 50歳以上
- ・子宮頸がん検診 (検診車で実施) 20歳以上
- ・乳がん検診 (飯南病院または検診車で実施) 30歳以上
- ・大腸がん検診郵送法 20歳以上

がん検診を受けるには、病院で実施している検診や町などの自治体で実施している検診をうける方法があります。がん検診にはさまざまな種類がありますが、飯南町で行っているがん検診は次の項目です(人間ドック除く)。

町が行っているがん検診のメリットは、自己負担が少ないこと(全体の1〜2割程度)です。がん検診は町民の方ならば受診することが出来ますので、ぜひ利用してください。3月にがん検診等の希望調査は終了していますが、希望されていなかった方でも受診できますので、地域包括医療推進室(72-1770)へご相談ください。

がん検診の結果、精密検査が必要と判断された場合には精密検査を受診することが必要です。途中で精密検査や治療を受けない場合は、がん検診の効果はなくなってしまいますので、きちんと最後まで受診することが大切です。



## がん検診を受けまじよひ②

がんの早期発見・早期治療に活用していただきたいがん検診ですが、働きざかりの受診率は低い傾向にあります。しかし、働きざかり世代にもがん検診の対象年齢になりましたら、ぜひ受診してください。

お問い合わせ 飯南病院 TEL72-0221 来島診療所 TEL76-2309 保健福祉課 TEL72-1770

## 定住促進賃貸住宅に入居

成田 良さん(横浜市よりIターン)



横浜で飲食店を営んでいたが、昨年の夏に体調を崩し約一ヶ月の入院生活を送る中、店舗の再開を断念し転職を考えることにしました。そこでかねてからの夫婦の夢であった、豊かな自然環境下での子育てが実現できたらと思い色々調べ、島根県東京事務所に話を伺いに行きました。他県にない定住支援内容に惹かれ現地への視察では人々の温かさや町の穏やかさを肌で感じ、また、役場担当者の誠意ある対応に心打たれ飯南町への移住を決意致しました。

新生活をスタートすることが出来ました。支援制度により用意していただいた定住促進賃貸住宅はとても素晴らしく、生活する側の使い勝手を第一に考えた設計士さんのお心遣いにも感謝し、大事に使用させていただきますしたいと思います。夢の第一歩が実現し、これからはこの地で地域の活動など皆様よりご指導をいただきながら、家族一同頑張ります。

当地での調理の仕事が決まり、昨年の12月より仮住居で単身生活を送っていましたが、3月横浜に残っていた家族も合流し、ようやく家族揃って

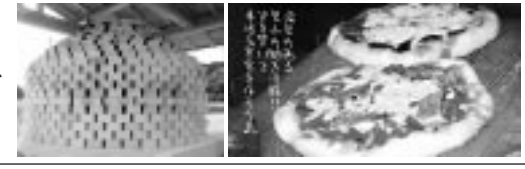


定住促進賃貸住宅

## 平成22年度 飯南町住民提案型事業活動報告

昨年度採択した住民提案型事業の活動報告をします。

団体名(代表者)	事業名	事業概要
上赤名自治振興協議会 (代表:仁井 康富)	にぬりや「丹塗筋神話の里散策マップ」作製事業	源流地域としての歴史・文化の掘り起こし事業の一環として「丹塗筋神話の里散策マップ」を作製し、地域内外へ情報発信することにより、都市交流を進め地域の活性化につなげる取組み
来島郷の会 (代表:梶原 耕)	石窯を活用した地域活性化事業	加田の湯に石窯を設置し、ピザ焼き体験等の交流事業を行って、町内外からの訪問者・滞在者増につなげる取組み



## こんにちは中山間地域研究センターです

中山間地域研究センターの圃場で田植えが始まりました。当センターでは毎年同じ時期に田植えを始め、その年の天候に対する水稻の生育状況を調査して、リアルタイムな情報を水稻農家の方に提供しています。また、島根県の新たな品種を選抜する試験も行っています。島根県のうるち米品種は「ハナエチゼン」コシヒカリ、「きぬむすめ」があります。

島系68号 つや姫等

## 田植えが始まりました

中山間地域研究センター圃場



区画線に沿って3本づつ手植えをします

今年も「コシヒカリ」と同じ時期に収穫可能な品種「島系68号」つや姫を栽培します。島根県で栽培される酒米の系統保存と種採りも実施しています。この春は3月下旬まで圃場に雪が残りましたが、作業の遅れが心配されましたが、今年通りの時期に田植えができました。水稻の生育状況については、5月末から随時公開していきます。



## 短歌俳句

琴峯俳句会

会員作品抄

- \* 里山と湖底に青のダム静か
- \* 板橋の透間若草伸び出づる
- \* 子猫来て吾が名呼ぶ如鳴きにけり
- \* 軽んだ見若草叩いて起き上る
- \* 畑打つや上着一枚枝に掛け
- \* 麦の野に赤い車が上りどり
- \* 子供等の声広がりし麦の野に
- \* 白蓮の方當青き天と先ず
- \* ウィンドに並ぶスカーフ麦の色
- \* 若草や癒しの雨に生氣満つ

### 赤名短歌会

- \* 緊急停車の特急列車の窓の辺に民家の白梅絶え間なく散る
- \* 子供等に囲まれながらいつしかに浦島太郎となりて生きている
- \* 東北の津波よ原発の事故被害よそごとで無くし鹿島原発
- \* 食品の送物などもういいよ医師なる吾子の地が震度4なり
- \* 春日和三月は末の一日だけ杖を頼りに至急の追肥
- \* みらのくの被災のみ霊に祈るとも見えて終日雪柳散る
- \* 日暮れ時向いの川げし草焼きの暮れて益々鮮やかな焰
- \* やはらかにそそぎ降る春の雨乏し今年水仙のらひさく蕾む
- \* 猛暑に耐え寒波と大雪耐えしに更に誘致の笠工場の難
- \* 花ことば「半信半疑」とはおもしろし雷門の鬼灯市場
- \* 遅れども春はかならず来るからと我を励ましながむ雪堂
- \* 背戸に残る雪春雨に溶けゆきて米研ぐ水も冷たさゆるむ
- \* 前庭は梅の花咲く春景色裏庭の雪冬惜しむかに

### 四月例会詠草

- 岩佐 恒子
- 本間 麗子
- 三島 久恵
- 安部 教子
- 貝森フミエ
- 澤田久美子
- 難波 幾子
- 石田フクエ
- 澤田 勝登
- 源 光子
- 門所 詠子
- 星野 敦子
- 中村三四二

平成23年度 **地域づくりリーダー養成塾** 開催のお知らせ

「ビジネス的思考の地域活動とは!」

コミュニティビジネス実施に必要な知識の習得を目指し、ふるさと島根定住財団主催の連続講座を飯南町で開催します。

- 参加費 無料
- 対象者 地域課題の解決や地域活性化を目的とした活動・事業を実施している、または具体的に検討している団体または県民の方。
- 講師 経営コンサルタント 藤田 悠久雄 氏
- 会場 島根県中山間地域研究センター
- スケジュール



	開催日	テーマ	開催時間
第1回	6月22日(水)	「コミュニティビジネスとは・地域づくりリーダーに求められるもの」	18:30 ~ 21:30
第2回	6月29日(水)	「地域づくりのアイデア創出・事業イメージ図の作り方」	
第3回	7月6日(水)	「商品づくり(サービスの提供)で大切なこと」	
第4回	7月20日(水)	「活動形態(法人の組織)のいろいろ・事業を実施するために必要な許認可」	
第5回	7月27日(水)	「誰に・何を・どのような方法で提供するか」	
第6回	8月10日(水)	「会計と税務の知識・利益計画の作り方」	
第7回	8月24日(水)	「ビジネスプランの作成及び行動計画の策定」	

お問合せ先 ふるさと島根定住財団(0852-28-0690)または飯南町企画財政課(76-2864)

「人権擁護委員の日」  
特設人権相談所の開設について

【頓原】  
日時 6月1日(水) 午前10時から午後3時  
場所 飯南町頓原 飯南町保健福祉センター  
委員 頓原 木村康男 角井 後長洋子

【赤来】  
日時 6月1日(水) 午前10時から午後3時  
場所 飯南町赤来 赤来保健センター  
委員 下赤名 吉川玲嗣 野萱 山下富弘



人権擁護委員はあなたの街の相談パートナーです。相談は無料で秘密は厳守いたします。お困りのことがありましたら、お気軽にご相談ください。

平成23年度啓発重点目標  
みんなで築こう 人権の世紀  
～考えよう 相手の気持ち 育てよう 思いやりの心～

飯南つ子すくすく保育料 助成事業をご利用ください

今年度より、18歳未満の児童を2人以上扶養しておられる世帯について、3歳未満児の保育料を第2子児童は現行の半額、第3子以降の児童は全額、保育料納付確認後、半年ごとに助成します。助成申請書は保育所に置いてありますのでご利用ください。



お問合わせ 76・2213(住民課)

母子健康手帳の交付について

赤ちゃんとお母さんをつなぐ大切な手帳です。妊娠したら必ず交付手続きをしましょう。

飯南町保健福祉センターにて、随時交付しています。交付時に、保健師と栄養士が妊娠生活での注意点などをお話ししますので、事前に連絡をしてください。30分程度かかりますので、時間に余裕を持ってお越しください。

\*今年度から、来島保健センターでの交付はできません。  
連絡先  
飯南町保健福祉センター  
担当：保健師  
72・1770



島根県ドクターヘリの 運航開始について

島根県では平成23年6月のドクターヘリの運航開始に向けて準備を行っているところです。

ドクターヘリ導入により、救命率の向上や後遺症の軽減を図り、県民の皆さまの安全・安心な暮らしの実現を目指します。ドクターヘリの運航にあたり、学校のグラウンドや公園などへのドクターヘリの離着陸について皆さまのご理解とご協力をお願いします。

【ドクターヘリとは】  
救急医療用の医療機器を装備したヘリコプターに、医師及び看護師等が同乗して救急現場等に向かい、現場などで患者に救命医療を行うことができる医療専用ヘリコプターです。

島根県ドクターヘリは島根県立中央病院に常駐し、地域の消防機関の要請で出動します。消防機関の要請からおおむね5分程度で出動することができるため、医師による早期治療を開始することができます。また、短時間のうちに医療機関へ患者を搬送することもできます。

運航時間は、基本的に午前8時30分から夕方までとなります。悪天候時などで運航ができないことがあります。離着陸の際には消防機関などの指示に従い、機体には近寄らないでください。

臨時離着陸場周辺の皆様には、風による砂ぼこりや騒音で迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いします。ドクターヘリの要請は、住民の皆様から直接行うことはできません。消防機関からの要請を受け出動します。

今月の表紙  
特集でも紹介しました「飯南町ふるさと森泊施設」がオープンしました。飯南町の豊かな自然から得られる癒しの力をまるごと満喫できる場所として、たくさんの方々にご利用いただける施設になってほしいと思います。



お名前	親族	地区
田部 和博様(85)	高久(野)	萱
田原 三代枝様(90)	信夫(佐)	見
安部 ヒサヨ様(91)	元總(野)	萱
山本 慰志江様(93)	大太(川)	東
松原 梶子様(84)	茂子(下)	来島
中山 マキコ様(95)	茂樹(下)	赤名

4月届出分

あこやかに 4月届出分

新生児 戸谷 朱里ちゃん 届出人 哲也(寺) 沢

戸谷 朱里ちゃん 届出人 哲也(寺) 沢

澤田 関羽ちゃん 届出人 和彦(上) 来島

中岡 歩実ちゃん 届出人 孝二(下) 赤名

住宅用火災警報器 早く取り付けて!!

住宅用火災警報器の設置期限は平成23年5月31日です!!

- 家族が寝室に使う部屋全てに煙を感知する住宅用火災警報器を設置してください。
- 2階に寝室がある場合は、階段室にも必要です。

子ども手当は、9月まで同額で支給されます

支給金額 子ども1人につき月額13,000円  
支給対象となる子ども 0歳から中学校卒業まで(0歳から15歳になった後の最初の3月31日まで)  
支給月 平成23年6月(平成23年2月分～5月分)  
平成23年10月(平成23年6月～9月分)  
お問合わせ 76・2213(住民課)

# まちのスケジュール

日	月	火	水	木	金	土
5/29	5/30	5/31	1	2	3	4
			<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 頼原中・頼原小・志々小マイメディア週間(～7日)</li> <li>❖ 特設人権相談所開設(保健福祉センター、来島保健センター)</li> <li>❖ 巡回児童相談(保健福祉センター)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 県高校総体(後期、～4日)</li> <li>❖ パソコン講座(赤公:赤名農村環境改善センター～3日)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 保護者会奉仕作業(各保育所)</li> <li>* グラウンドゴルフ大会(赤公:赤名山村広場)</li> <li>* 健康ウォーキング大会(谷地区)</li> <li>* 出雲地区吹奏楽祭(出雲市民会館)</li> </ul>
5	6	7	8	9	10	11
		<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 雲南・飯南中学校総合体育大会(～8日)</li> <li>❖ さつき山野草展(赤公:酒づくり交流館～12日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 保育公開日(赤名保育所)</li> <li>□ 来島小少年自然の家研修(～10日)</li> <li>* グラウンドゴルフ大会(赤公:赤名山村広場)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 保育公開日(来島保育所)</li> <li>❖ 乳児・1歳6カ月児健診(保健福祉センター)</li> <li>* フッ素塗布(保健福祉センター)</li> <li>* 断酒会(保健福祉センター)</li> <li>❖ 行政相談(憩いの郷衣掛)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 頼原小授業公開日・講演会</li> <li>□ 志々小授業公開日</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>❖ 第7回泥おとし神楽共演大会(谷体育館)</li> </ul>
12	13	14	15	16	17	18
<ul style="list-style-type: none"> <li>❖ 第20回ポピー祭</li> <li>❖ ふれあい講座(もりのす)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>* 子育てサロン スマイルりんご(来島保健センター)</li> <li>* 子育てサロン こがもちゃん(谷笑楽校)</li> <li>* 町健康診査(さつき会館)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 保育公開日(桜ヶ台保育所)</li> <li>□ 雲南市・飯南町中学校陸上大会(大東)</li> <li>* 町健康診査(さつき会館)</li> <li>* 軽体操(来島保健センター)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 保育公開日(さつき保育所)</li> <li>□ 来島小授業公開・救急法講習会</li> <li>* グラウンドゴルフ教室(志公:志々山村広場)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 来島小チャレンジ週間(～23日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>❖ ムラサキキッズ(赤公:来島基幹集落センター)</li> <li>❖ いちりナイトウォークラリー(さつき会館)</li> </ul>
19	20	21	22	23	24	25
	<ul style="list-style-type: none"> <li>❖ 自治区長連絡会(赤名農村環境改善センター)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>❖ 「神話の国しまね」意見交換会(赤名農村環境改善センター)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 飯南町小中連合音楽祭(来島小)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 子育て食講座(保健福祉センター)</li> <li>* 断酒会(来島保健センター)</li> <li>□ 赤名小授業公開日・救急法講習会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 子育てサロン こがもちゃん(谷笑楽校)</li> <li>❖ むらさき探検隊</li> </ul>
26	27	28	29	30	7/1	7/2
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ PTAソフトバレーボール大会(来島小)</li> <li>* 飯南町バレーボール大会(飯南高校)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 頼原小少年自然の家研修(～29日)</li> <li>□ 学校保健委員会(来島小)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 子育てサロン スマイルりんご(来島保健センター)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 町健康診査(来島保健センター)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 町健康診査(来島保健センター)</li> </ul>		

□ 教育 \* 健康・保健 \* 文化・体育 ❖ その他



決められた日時をお守りください

し尿汲取り日		頼原地域 ▲72-1401	赤来地域 ▲76-2441
汲取り地区	汲 取 り 日		
頼原々志	7日	9日	
赤名	2日	3日	20日 22日
来島	13日	14日	

資源物	
収集地域	収集日
頼原	15日(水)
赤来	22日(水)

		金属類・粗大物	ガラス類
収集地区	収集日	収集日	収集日
頼原連坦地	27日(月)	13日(月)	
八神連坦地	29日(水)	15日(水)	
志々・頼原の連坦地以外	28日(火)	14日(火)	
赤名連坦地	20日(月)	6日(月)	
来島連坦地	22日(水)	8日(水)	
赤名・来島の連坦地以外	21日(火)	7日(火)	

いいしクリーンセンター TEL72-9217

小さな田舎からの「生命地域」宣言 いのち彩る里 飯南町

広報いーなん 5月号

町の人口5,583人(前月比+1人) 男性2,633人 女性2,950人 世帯数2,143戸 H23.5.1現在